

2. 昭和38年度予算の収入支出の状況

① 一般会計

国の方針にもとずいて本市においても財政の健全性をさらに推進しつゝ財源の積極的な確保と消費的経費の節減及び公共投資の充実、教育産業の振興、社会保障の拡充を図るよう編成された当初予算額は363,020,000円でありましたが、当初予算審議途中において参議院議員の補欠選挙の執行が決定したため議会最終日に補正予算が組まれ合計689,000円が追加計上されましたので、予算現額は363,709,000円となっております。

本年度においても昨年同様、早期に事業に着手するという方針であったため 昨年度上半期より18,899千円増の45.5%支出となっており幾分高い数字があらわれております。

以下収入及び支出についてその概況を申し上げます。

先ず収入面から申し上げますと、市税においては市予算収入の71.0%の大半をしめ 9月末日現在すでに53.1%の収入済となっております公営企業及び財産収入については 本年度県行造林(梅の木沢)の立木の分収歩合金を見込んでおり10月中には収入となる予定である。

分担金及び負担金については、保育所における保育料として収入となるもので毎月順調な収入を見ております。

使用料及び手数料については住宅使用料、公会堂使用料、火葬場使用料、道路占用料等 市所有のものの借用についての料金であります。又手数料については戸籍手数料、住民登録手数料、配給証明手数料 その他諸証明等について収徴するもので、いずれも条例によって徴収することになっております。予算に比して46.5%の収入をみております。

国庫支出金については生活保護費の国庫負担金、或は 失業対策事業費補助金が現在までに国庫負担として収入となっている大部分であります。尚今後事業の進捗状況によって交付されます。

県支出金については、県議会議員、参議院議員の選挙費負担金 及び統計費委託金等が交付されたわけではありますが、何んといっても年度当初に収入となる市税が 上半期における大きな財源として各種事業支出の賄いに充てられております。

支出について申し上げますと、予算総額363,709,000円に対し、支出済額は 165,588,401円の45.5%となり、昨年度期より事業支出が多くなっている外は義務的経費が主なるものであります。

まず予算合計の24.0%をしめる市役所費においては、市職員の給与費と 維持管理費等であります。消防費については消防団車の更新と消防施設整備(貯水槽)の費用が計上されております。

土木費については、道路橋梁費に5,822,000円、河川費に641,000円、砂防費に811,000円、都市計画費に10,856,200円 下水道事業費に30,804,600円の事業費が計上されております。これは 予算総額の16%であり、現在までの事業執行率は予算に比し19.4%を了しております。

教育費関係については、予算総額の18.5%を計上、内予算執行率は54.1%であります。これが 才出の主なる内訳は教育委員会費8,375,000円、小学校費21,291,700円、中学校費8,781,700円、学校教育振興費1,333,100円、社会教育費2,665,800、体育奨励費1,035,700円、 文教施設整備費23,824,600円、合計67,307,600円が計上されており、本年度も昨年度に引続き文教施設の整備に力をそそいでおります。

社会及び労務施設費においては、生活保護法等により 15,700,000円の経費が見込まれております外、失業対策事業費として4,391,300円(年間の計上)が計上されております。又住宅費については 8,651,300円が計上され、内住宅地買収7,500,000万円をもって来年度住宅建設の敷地買収を行なったわけです。

保健衛生費では、伝染病予防費に4,336,300円、環境衛生費に18,166,500円を見込み、観光日光の実をより以上にあげたいという事で計上したわけです。

産業経済費については、商工費に1,180,700円及び新農村建設に用する経費、林業費については市有林管理費等が計上され、これが促進実施を期したわけであります。

観光費については、おゝむね観光客誘致宣伝、観光施設の改善、特に施設整備費には駐車場建設工事8,000,000円が計上支出されております。以上 支出についての概要をご説明申し上げますが、下半期に事業完了の工事が大半でありますので事業、施行が円滑に促進出来ますよう各位の御協力をお願いするものであります。

尚、特別会計につきましては 各会計とも独立採算制を建前として編成されておりますので、これが実現のため努力いたしておりますが、一応現在までの予算額及び収支済額をお知らせいたします。又 昨年来より市民各位から御高配をいただいております日光市文化観光施設税も 9月定例市議会に上提され、10月中旬議決の見通しでありますので 議決のあかつきには、議決の線に沿って観光施設、道路整備及び環境衛生施設の整備の充実に万全を期したい所存であります。